



大学で学んだ福祉の知識を活かして、毎日笑顔で利用者の方と楽しみながら成長していければと思います。
 デイセンターこだま 清水 奈央

どんな時も笑顔を大切に、利用者みなさんが「今日も楽しかったな」と思える日々と一緒に作っていきたいと思います。
 多機能型事業所あさひ 小笠原 野乃



利用者の皆様の思いに応えられるよう、頑張っていきたいと思えます。
 西の池学園 片岡 瑞稀

利用者さんが自分らしく生活していけるよう、頑張ります。
 西の池学園 林 康介



笑顔で明るく利用者さんに寄り添って頑張ります。
 西の池学園 大亀 梨花

紹介 新人職員



初めての茶話会

今まで、グループホーム利用者のご家族とは、一堂に会しての情報交換の場がありませんでした。この度、「話しやすい雰囲気の情報共有することによって支援の向上を図りたい」との思いで、6月2日(日)に初めての懇談会(茶話会)を開催しました。グループホームでの朝夕の食事風景や居室でくつろいでいる様子、掃除などの役割を分担して行っている様子など、プロジェクトでスクリーンに映して、ご家族の皆様にご覧いただきました。

ご家族からは「見栄えも良く、美味しそうな食事を作ってくれている」「ゆっくり話す時間が無かったので、このような機会を作ってくれて嬉しいです」といった声を頂きました。お互いに、顔を合わせて情報交換をしたことで、ご家族が不安に思われていたことが少しは解消されたように思います。

今後、高齢利用者への対応、若い利用者の一人暮らしに向けての応援など、利用者一人ひとりの今後を見据えて取り組む課題は山積みですが、「茶話会」を機に、今以上に「ご家族と相談を重ね、利用者が「グループホームで生活して良かった」と思ってもらえるよう尽力して参ります。



ホームの様子を紹介

支援員
芝田 治子

宮領デイセンター

宮領デイセンターでの第一歩

私は、この4月に、3年在籍した西の池学園から、宮領デイセンターに異動してきました。西の池学園は、一日の生活を通して支援を行う入所施設ですが、宮領デイセンターは通所施設で地域に住む利用者を通う施設になります。そのため、来所して下さった利用者を楽しみとやりがいを持って頂き、「明日も来たい」と思って頂けるような取り組みを行っています。

宮領デイセンターでの私の新たな業務は、主にワークルームでの支援です。ワークルームとは、主に自閉症(発達障害)の方が活動する時に、困ることなく見通しを持って一人で活動出来るよう支援するワークシステムを活用した部屋です。私は、ここでの業務を通し、障害のある方が何に困っているのか、どうすれば活動参加出来るのかを、支援を通して身に付けていきたいと思っています。

利用者さんが、障害があっても地域の中で生き生きとした生活が送れる様に、どうすれば困らないかということをご本人や周囲の人、地域の方へ伝えて頂ける職員になることが今の私の目標です。それが出来た時には、私自身も大きく成長していると信じて、宮領デイセンターでの第一歩を踏み出し進んでいます。

支援員 久保 拓也

トレーナーとして

西の池学園では、就職2年目の職員が「トレーナー」として新卒1年目職員の教育係をしています。トレーナーの上には中堅職員が指導係としてつき、後輩職員の育成を行っています。トレーナーと指導係は「トレーナー会議」で情報交換をして、西の池学園全体で新卒職員をサポートしていきます。どのように取り組んでいます。

私が新卒1年目だった昨年度は、トレーナー職員が一番相談をしやすく、親身になってくれる存在でした。今年度、私もトレーナーになり、新卒職員にとってより身近な先輩職員としてアドバイスをできるように、一緒に仕事をしながらサポートしていきたいと思っています。1年前の自分が学んだこと、大変だったことを思い返し、トレーナーとして新卒職員に仕事を伝えていくことで、自分自身の仕事の振り返りにもなっています。トレーナー制度を通して、新卒職員の皆さんと一緒に成長し、平成会を盛り上げていけるよう頑張っていきたいと思います。

西の池学園
支援員 廣川 麻衣

人材確保委員会の一員として

平成会では、人材確保・人材育成に力を入れており、人材不足や売り手市場と言われている時代にもかかわらず、今年も多くの学生さんが平成会に興味を持って就職ガイダンスや施設見学ツアーに参加して下さいました。毎年、素晴らしい力を持つ職員が入職し、今年度は5名の新規採用がありました。多くの企業の中から「平成会」を選択してくれたこの5名に対して、人材確保委員会の一員として、また一人の先輩として、皆さんが持っている力を発揮しやすい場作りをする事や、「平成会で働くことのやりがい」を伝える事に全力を尽くしていきたいと思っています。大切な新しい力が花開きますように、そして、この新たな仲間と共に、利用者さん達の幸せな生活を創るサポートをしていきたいと思っています。

宮領デイセンター
支援員 早坂 駿平

放課後等デイサービス 夕陽

H働きやすいS職場をK志して
【Hei・Sei・Kai】

働き方改革が叫ばれている昨今、職場の労働環境を整えることは、仕事の生産性や効率性を向上させていく上で最も大切な基盤ではないかと考えています。そんな中、夕陽でまず初めに目を向けたのが、職員の休憩室の確保です。休憩は事務所内で行いますが、子どもたちの支援の都合上、常に事務所は稼働し、「気の休まらない」状態でした。この課題を打破するべく、HSK(働きやすい職場を志して)チームを立ち上げ、物置になっていた一角を整理したことで、休憩室の確保のみならず、動線の確保も行うことができました。



今後も、利用者・職員共に過ごしやすい場となるような環境に努めていきたいと思えます。



指導員
瀧岡 哲

※誌面の写真、名前については、ご本人の同意を得て掲載しています。